

平成 20 年 7 月 14 日

各 位

東京都中央区日本橋 1 丁目 4 番 1 号
日本橋一丁目ビルディング 15 階
株式会社シンプレクス・テクノロジー
代表取締役社長 金子 英樹
(コード番号: 4340 東証一部)
T E L 03-3278-6750 (代表)

個人投資家向けインターネット取引システム 「SPRINT(スプリント)」に特殊注文機能を追加

ジョインベスト証券の「ジョインベスト・エクスプレス」等で 2008 年 6 月 30 日より稼働開始

株式会社シンプレクス・テクノロジー(以下:シンプレクス)は、UMS 事業(*1)の一環として、金融機関に向けて SaaS(*2)型で提供している個人投資家向けインターネット取引システム「SPRINT(スプリント)」(*3)の新機能として、特殊注文機能を新たに追加しました。

特殊注文とは、主にインターネット証券会社を中心となってサービス提供している売買注文の1つの形態です。「成行・指値」といった基本的な注文形態ではなく、株価や時間といったあるトリガー(システムに売買注文を自動執行させるための条件)をユーザである投資家があらかじめ設定しておくことで、損切りや利益確定といった注文を、システムが自動的に執行する注文形態です。代表的な注文形態の1つに逆指値注文があります。

特殊注文機能が追加されることにより、あらかじめ投資家が設定したトリガーに従ってシステムが自動執行を行うため、投資家が取引時間に相場を監視できない状況において効果を発揮します。加えて、投資家は利益・損失のコントロールや、様々な相場の局面に応じて選択の幅を広げることが可能になります。こうした機能特性により、特殊注文は投資家にとって必要不可欠な注文形態として認知されつつあります。このたびの新機能は、こうした投資家のなかで高まる特殊注文機能へのニーズに応えるものであり、取引における利便性を向上させるものです。

特殊注文機能は、野村ホールディングス株式会社(東証一部:8604)の100%子会社であるインターネット証券会社、ジョインベスト証券株式会社(本社:東京都港区 取締役社長:福井 正樹 URL: www.joinvest.jp 以下:ジョインベスト証券)の Web ブラウザ版インターネット取引システムおよび「ジョインベスト・エクスプレス」で採用され、「条件付注文」サービスとして 2008 年 6 月 30 日より稼働しています。

今回シンプレクスが開発した特殊注文機能は、「SPRINT」だけでなく、特殊注文機能の追加が要求されるさまざまなインターネット取引システムとシームレスな連携を実現します。シンプレクスでは、これまで培ったシステム構築ノウハウとサービス提供ノウハウを組み合わせることにより、お客様のニーズに対応したソリューションを今後も提供してまいります。

■特殊注文機能の詳細

1.特殊注文の形態

特殊注文の形態として、以下の4タイプをご用意致しました。

なお、以下の注文形態以外にも、各金融機関の要望に応じた独自のルールを登録可能であり、カスタマイズにも柔軟に対応することができます。

IFP 注文 (IF Price)	あらかじめ設定した価格(トリガー価格)に株価が到達した時点で、注文を執行する注文方法
IFD 注文 (IF Done)	売買両方の注文を設定しておくことで、1次注文が約定した時点で、その反対となる2次注文を執行する注文方法
OCO 注文 (One Cancel the Other)	指値設定と逆指値設定の両方の注文を設定しておき、株価があらかじめ設定した価格に合致した時点で、注文を執行する注文方法
TS 注文 (Trailing Stop)	株価があらかじめ設定した価格(目標値)を超えた後に、それ以降の高値または安値から指定した価格(反転値)分だけ下落または上昇した時点で執行する注文方法。逆指値の設定を行うことも可能

2.対象商品

株式(現物・信用)、先物・オプションに対応しています。

なお、今後は上記対象商品に加えてFX(外国為替証拠金取引)にも対応予定です。

■用語解説

(*1) UMS 事業(ユー・エム・エス事業)

UMS 事業とは、「Universal Market Service(ユニバーサル・マーケット・サービス)事業」の略称です。

シンプレクスが自社で企画・投資(開発・保守・運用)を行い、そのシステムを SaaS 型サービスとして金融機関に提供する事業であり、シンプレクスの第二次中期事業計画(2008年3月期~2012年3月期)における主要事業の1つです。顧客がサービスを利用することによって生じた収益に伴って利用料を月額チャージする課金体系が特徴です。これにより、シンプレクスは顧客のビジネスパートナーとしてより密接に顧客のビジネスをサポートすることが可能となります。

(*2) SaaS(サーズ)

SaaSとは、「Software as a Service(ソフトウェア・アズ・ア・サービス)」の略で、システムを顧客に納入するのではなく、開発ベンダーが自社でシステムを開発・運用し、そのシステムが実現する機能をネットワークを通じて顧客に提供する仕組み・サービスのことを指します。

(*3) SPRINT(スプリント)

「SPRINT」とは、シンプレクスの個人投資家向けインターネット取引システムの総称です。シンプレクスは、「SPRINT」を SaaS 型サービスとして金融機関に提供しています。金融機関は「SPRINT」を自社の専用トレーディングツールとして個人投資家に提供します。

「SPRINT」はジョインベスト証券の「ジョインベスト・エクスプレス」をはじめ、多くの金融機関にご導入いただいております。

株式会社シンプレクス・テクノロジー (東証一部:4340 <http://www.simplex-tech.co.jp/>)

シンプレクスは、金融機関のフロントオフィス業務(収益業務)分野におけるシステム開発のリーディングカンパニーです。1997年の会社設立以来、大手総合証券や都市銀行などでのディーリング・リスク管理に代表されるフロント業務を高いレベルでサポートできる最先端かつ高品質のコンサルティング・システムソリューションを提供し、国内大手、外資系など数多くの金融機関で豊富な実績を誇っています。

また、当社のシステムソリューションは、デリバティブ、仕組債、債券、資金・担保、為替、株式など、ほぼすべての金融商品に対応しています。

製品に関するお問い合わせ先

営業担当:藤野

eMail: sales@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6750

報道関係の方からのお問い合わせ先

広報/IR 担当:平田

eMail: ir@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6750